



証券コード：6050

トップメッセージ | 高谷 康久

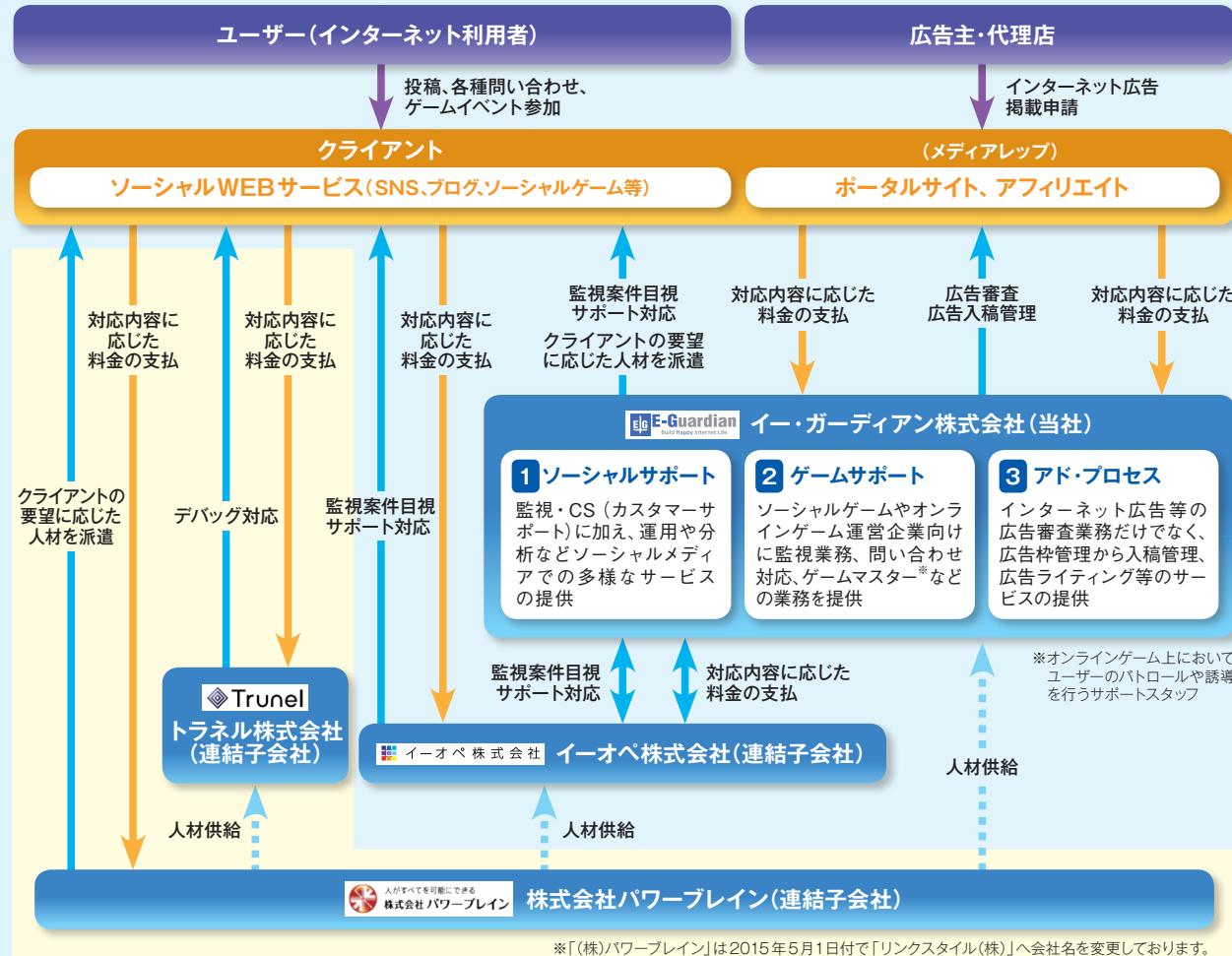
次の成長へ

株主・投資家の皆様へ

E-G通信 第18期 第2四半期
2014年10月1日～2015年3月31日

Build Happy Internet Life

すべてのインターネット利用者に安心・安全をベースに「楽しい」を提供します。



新規に事業領域を拡大した部分

500社を超える運用実績

- 株式会社シーイー・モバイル
 - 株式会社ケイ・オブティコム
 - 株式会社リクルートライフスタイル
 - 株式会社カブコン
 - 株式会社ベネッセコーポレーション
 - 株式会社バンダイナムコゲームス
 - 株式会社 gumi
 - 株式会社アドバンスクリエイト
 - 株式会社ネクソン
- その他多数

体制強化により、既存事業の拡大と新たな分野への挑戦を開始。

当社は、成長が続くインターネット関連市場において、多様化する顧客ニーズやデバッグ需要に対応すべく、子会社「トラネル(株)」を新設し、デバッグ業務を集約しました。

また、相次ぐ大企業の個人情報漏洩事件や、Webアプリケーションの脆弱性を狙ったセキュリティ侵害など、インターネットに対する安全性を求める声は一層高まっています。これを受け、サイバーセキュリティを専門とする「HASHコンサルティング(株)」を完全子会社化し、当社が持つセキュリティ監視やソフトウェアとセットで提供することで、顧客が抱える多くの課題解決に貢献できる体制を整えました。

このような取り組みにより、当社グループの事業拡大を図り、さらなる企業価値向上を目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

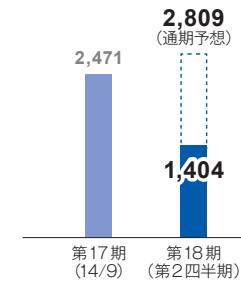


代表取締役社長
高谷 康久

業績ハイライト

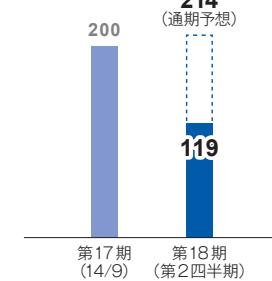
売上高

1,404百万円



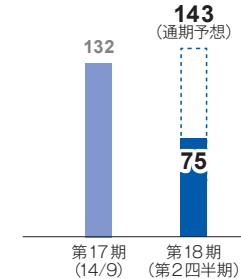
営業利益

119百万円



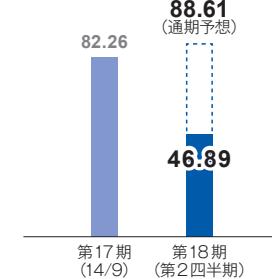
四半期(当期)純利益

75百万円



1株当たり四半期(当期)純利益

46.89円



Point 新子会社が順調に売上に寄与

市場成長が続く中、デバッグ業務を行う「トラネル(株)」、人材派遣業務を行う「(株)パワーブレイン」*の事業が順調に推移し業績に寄与しました。

*「(株)パワーブレイン」は2015年5月1日付で「リンクスタイル(株)」へ会社名を変更しております。

既存のソーシャルサポート、ゲームサポート、アドプロセスが堅調に拡大し、期初目標を達成しました。

第18期の第2四半期は、売上、経常利益、純利益とも期初目標をクリアすることができました。

今期のテーマは、従来の柱であるビジネス・プロセス・アウトソーシング (BPO) 分野のソーシャルサポート、ゲームサポート、アドプロセスを強化して、安定的な経営基盤を確立していくことですが、堅調に推移しています。

ソーシャルゲームやインターネット広告の市場拡大が持続し、受注も順調に増加しているため、今期も宮崎センターと仙台にあるイーオペ (株) の増強を続けています。また、2012年に子会社化したイーオペ (株) は低コストの投稿監視を、イー・ガーディアン本体は高品質の投稿監視を提供することで、営業活動は一本化しつつも幅広いニーズを取り込むことに成功しています。

加えて新たな子会社群が順調に推移し、計画通りの相乗効果が生まれるなど、すでに業績に貢献し始めています。

子会社とのシナジー効果で、インターネット関連業務のワンストップサービスを実現。

前期の人材派遣の(株)パワーブレイン子会社化に続き、今期は10月にソフトウェアのデバッグ業務を強化するためにトラネル(株)を設立しました。そして今年3月にはサイバーセキュリティ専門のHASHコンサルティング(株)を4月1日付で完全子会社化することを決議いたしました。

従来の当社のBPO業務は顧客企業がソフトウェアを開発完了してから発生していましたが、デバッグ業務では開発段階から受注できるため、より大きなビジネスチャンスにつながっています。

また昨今、情報漏洩があった企業が窮地に立たされる事件が頻発し、サイバーセキュリティの重要性が改めて認識されています。巨大な市場が存在していますが、この分野は人材不足です。

HASHコンサルティング(株)は、サイバーセキュリティの第一人者である徳丸浩氏が主宰する企業でしたが、子会社化によって当社の経営資源を活用しつつ、サイバーセキュリティ案件受注やコンサルティングはもちろん、人材育成ビジネスへの展開も可能になりました。官公庁・自治体やカード会社などを含む幅広い新たな顧客層が獲得できることも、当社の大きなビジネス展開へとつながります。

当社としては、このサイバーセキュリティ分野を

次の成長へ

既存業務の拡大で経営基盤を強化し、サイバーセキュリティ・自動画像認識システムで

「人」によるBPO業務と、自動監視のE-Tridentや自動画像認識のROKA SOLUTIONなどの「システム」提供に次ぐ第三の柱として育ててまいります。

また、こうした一連の施策によって、インターネット関連業務の一気通貫体制が整い、ワンストップサービスによる顧客内シェアの拡大が可能になりました。

用途が広がり、海外展開も容易な画像認識システムの販売に注力します。

東京大学と提携して開発した画期的な自動画像認識システムであるROKA SOLUTIONは、すでに違法な児童ポルノ対策がビジネスとしてスタートしていますが、様々な分野へと応用範囲が広がっています。違法有害情報のデータベース化では、すでに「エキサイト(株)」が2億枚にのぼる過去画像のデータベース化に活用しています。

また、eコマースにおける模倣品を見極めるエンジンや、自分の容姿を写真でとってサイトにアップすると、それを認識して最適のファッションを薦めてくれる「レコメンドエンジン」も開発が完了し、間もなく稼働開始します。

このシステムは世界でも当社だけが提供できるオンリーワン技術であり、応用分野も無限の広がりを持っています。またシステムの販売なので容易に海外展開も可能となり、この二重の広がりを積極的に推進してまいります。

時価総額の向上で東証一部への市場変更を目指します。

このように、当社はBPO業務で堅実に経営基盤を固めながら、シナジー効果が発揮できる分野に絞って積極的に子会社の設立・買収を進め、次の成長エンジンの準備も着実に進めています。

当社としては株主の皆様利益に応じた配当を行うとともに、配当性向の向上も目指します。

またサイバーセキュリティ業界は成長性が評価されて高PERが標準となっていますが、全体的な業績の向上はもちろんのこと、この分野への進出によっても当社の時価総額を高め、将来の東証一部への市場変更を目指します。株主の皆様にご当社の株を保有してよかったとだけいただけるよう邁進してまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

代表取締役社長
高谷 康久



『HASHコンサルティング(株)』の全発行済株式を取得 サイバーセキュリティ分野へも本格的に参入

相次ぐ大企業の個人情報漏洩事件やWebアプリケーションのパスワード攻撃、ウェブサイト改ざんなど、インターネットに関するセキュリティ侵害は年々深刻化しております。当社では近年のサイバーセキュリティを取り巻く環境を鑑み、Webアプリケーションの技術面からもセキュリティに関するサービスを提供することで、よりコーポレートミッションを実現できると考えております。

4月1日に当社が完全子会社化した『HASHコンサルティング(株)』は、Webアプリケーションセキュリティを専門分野とし、脆弱性診断やセキュリティ教育、コンサルティング業務などを行っております。今回の子会社化により、HASHコンサルティング(株)が提供する「脆弱性診断サービス」に加え、当社の監視センター運営ノウハウや人材を活かしたセキュリティ監視やソフトウェアの販売をセットで提供することが可能となり、クライアントが抱える多くの課題解決に貢献できると考えております。これにより当社グループの事業拡大を図り、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

■ セキュリティ分野へも本格的に参入



偽物販売業者摘発サポートサービス ROKA SOLUTION第4弾「模倣品画像検知システム」を提供開始

インターネット通販に関する相談は2013年から大幅に増えており、中でも特に「模倣品や粗悪品が届いた」という相談内容が半数以上を占めています。そのため「画像を利用した詐欺行為の簡易化」「テキスト情報に加えて画像情報量の増加」という状況に対応した、人による目視では発見しにくい規則性を発見できるソリューションを提供する必要があったと考えました。

そこで今回、ECモール事業者・ECサイト向けサービス事業者・CtoCサービス事業者向けに「ニセモノ購入被害」からお客様を守るため、「人工知能型画像認識システム ROKA SOLUTION」の対応範囲を拡大し、「模倣品画像検知システム」を開発。サービス提供を開始いたしました。

今後ともROKA SOLUTIONを様々な用途に役立てていくために、応用開発を行ってまいります。

■ 模倣品画像検知システムとは

特徴

- 過去の不正利用された画像と完全一致した画像、元画像から加工された画像まで発見可能。類似している画像順にピックアップすることができるので、似たような手口にも自動で対応。
- 人力で新しく見つけた模倣品画像を、学習させ精度を向上。
- システムによる自動判定なのでスピーディ。



ROKA SOLUTION応用開発

- 第一弾 児童ポルノ撲滅フィルタ
- 第二弾 メディア向けコンテンツ連動型広告対策用画像フィルタ
- 第三弾 広告主・代理店向け不適切コンテンツ判定フィルタ(アドベリフィケーション)

会社概要 (2015年3月31日現在)

商号 イー・ガーディアン株式会社
E-Guardian Inc.

代表者名 代表取締役社長 高谷 康久

設立 1998 (平成10)年5月

資本金 34,005万円

従業員数 連結618名(うち契約社員数484名)

本社 〒106-0045
東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F
TEL:03-5575-2561 FAX:03-5575-0621

センター所在地 ■ 東京センター
〒106-0045
東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 6F
TEL:03-5575-2562 FAX:03-6675-3030

■ 立川センター
〒190-0012
東京都立川市曙町 2-10-1 ふどうやビル 10F
TEL:042-847-3300 FAX:042-847-3301

■ 大阪センター
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 20F
TEL:06-6346-6080 FAX:06-6346-6180

■ 宮崎センター
〒880-0805
宮崎県宮崎市橋通東 4-1-2 宮崎野村証券ビル 7F
TEL:0985-42-7900 FAX:0985-42-7901

関連会社 ■ イーオベ株式会社

■ 株式会社パワーブレイン

■ トラネル株式会社

事業内容 ■ ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング

■ リアルタイム投稿監視業務

■ ユーザーサポート業務

■ オンラインゲームカスタマーサポート業務

■ コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務

■ コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・
広告審査代行サービス業務

■ 人材派遣業務

株式情報

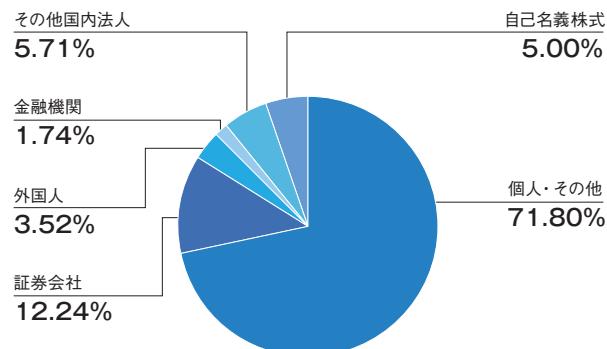
株式の状況

発行可能株式総数 5,400,000株
発行済株式の総数 [うち自己株式 84,947株] 1,698,800株
株主数 2,023名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
高谷 康久	181,300	10.67
イー・ガーディアン株式会社	84,947	5.00
株式会社SBI証券	65,000	3.83
日本マルチメディアサービス株式会社	59,900	3.53
萩原 恒治	45,000	2.65
松井証券株式会社	38,600	2.27
東森 日出夫	32,700	1.92
楽天証券株式会社	30,200	1.78
永徳 克己	30,000	1.77
マネックス証券株式会社	22,615	1.33

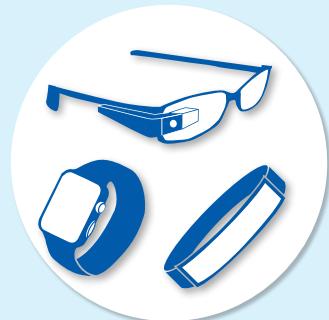
所有者別株式数の分布状況



コラム Column 「ウェアラブル端末」とは？

身につけて持ち歩くことができる情報端末の総称を「ウェアラブル端末」といい、国内外の企業から腕時計型やリストバンド型、メガネ型などの様々な形状の端末が研究・開発されている。2012年にGoogleが発表したメガネ型の情報端末「Google Glass (グーグルグラス)」によって認知度が高まった。

当社開発の画像認識システムを活かせば、メガネ型端末を身につけて目にしたものの情報を自動で表示できるなど、様々な可能性が考えられる。今後私たちの生活に定着して、変化を与えていくのか、さらなる研究が進められている。



ホームページのご紹介

ホームページでもさまざまな情報をご覧いただけます。

トップページ

<http://www.e-guardian.co.jp/>



株主・投資家情報

<http://www.e-guardian.co.jp/ir/index.html>



株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告とする。 やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う。

電子公告掲載 URL

<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6050/6050.html>

E-Guardian
Build Happy Internet Life

イー・ガーディアン株式会社
<http://www.e-guardian.co.jp/>

〒106-0045
東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F
TEL:03-5575-2561 FAX:03-5575-0621

